

特別展 アーマード展 生き物紹介



タカアシガニ (当館初展示)

学名：*Macrocheira kaempferi*

水深約 200m に生息し、雄は脚を広げた大きさが約 3 m にまで成長する世界最大の甲殻類。雌は最大 1m ほどに成長する。繁殖期になると大群で水深 50m 付近まで大移動をすることが知られている。



ヤシガニ (当館初展示)

学名：*Birgus latro*

名前にカニと付くが、ヤドカリの仲間。甲長は最大で約 12 cm に成長し、体重は約 1.5 kg になる陸棲最大の甲殻類。殻(アーマー)は鋼鉄並みの強度を持つ。挟む力が強く体重の約 90 倍もの力がある。



カブトガニ(当館初展示)

学名：*Tachypleus tridentatus*

全長約 80 cm になるウミグモの仲間。日本国内に生息し、瀬戸内海や北九州の一部で見られる。年々個体数が減少し、生息地が国の天然記念物に指定されている地域もある。太古から姿を変えず、生きた化石と呼ばれている。